



パートナーシップと協力が大切 ひとりでやろうとするからさー SDGs最後のゴール17番には、





必要があるんだ。 意見を持ちよる

分野や立場の人のである。それぞれの あるね。だから わからないことが あって、それぞれの いろいろな役割が それに、社会には 人たちにしか







輪っかの

おもちゃに





これが大切

違うでしょう。

ほら、



していたら、どうなるだろう?かたよってしまって見えないところが出てくるかもしれないし、広い世界を見ることができなくなってしまうかもしれない。気づけたことも、気づけたことも、気づけたい。



でも いいんだ! それだけ できるな! ぼくでも それなら

> みんな同じ地球から いう考えがあるけれど、 いて、自分も他もないと



国の人もそう。 いるんだ。それはどこの 大切な役割を持つてたいせつ やくわり も 命も尊く、それぞれにいっちょうと 生まれた命だから、どんな すべてはお互いに作用して 仏教用語に という言葉があるよ。 如いま

世界中の人

たちともっと

きょうりょく

達成して エス・ディー・ジー・ズ SDGs& みんなで いこう!



く5はしたつ じ **倉橋達治** イラスト :

## 8

- totaiう たっせい で目標を達成しよう/PARTNERSHIPS FOR THE GOALS ★ SDGsの目標1

●ポイント

●ボイント
「自標17は、自標1~16の達成に欠かせない、全部の自標に関わる横断的な自標。
それぞれの自標の達成には、人の力と時間、お金、教育や技術、政治の力など、様ざまな要素が必要。でも、全部を「人で持っている人や国なんてない。良いアイデアや計画があっても資金がなかったり、熱意のある人が沢山いても知識や経験がなかったり「持っているもの・得意なこと」は人や国によって違う。そこで、持っている力を合わせてみんなで自標を達成しようというのが「パートナーシップで目標を達成しよう」という言葉の意味なんだ。この連載の3回目で「縁起」という仏教の言葉を学んだよ。「すべての物事は関連し、つながりあっている」という意味で、まさにこの「縁」こそ、パートナーシップそのものなんだ。良い「ご縁」をみんながつなぎ合って、力を合わせて前に進んでいこう。